

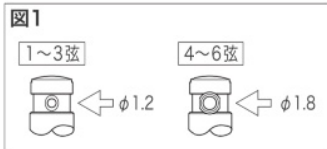
GOTOH[®] マグナムロック [MG] 取扱説明書

SGシリーズ(ロトマチックタイプ) ストレートネック用/L6またはR6タイプ

1 糸巻きの取り付けについて

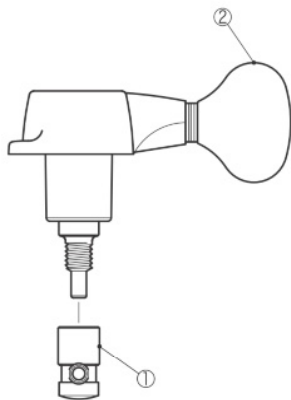
1) パッケージ製品をお買い上げの場合は、ギターに付いている六角ナットをスパナで左(反時計)回転させて指で回せるくらいまで緩め、糸巻きを止めている木ネジをドライバーではずし、糸巻きを押しえたまま六角ナットをさらに緩めていきギターから糸巻きはずします。古い六角ナットとワッシャーをそのまま使用しますと正常に固定できないことがあります。また、糸巻きの性能及び耐久力が損なわれますので必ず付属の専用ナットとワッシャーをご使用ください。

2) ロックナット①の弦通し穴の小さい物(糸巻き本体裏側にシールが貼ってある物)が1・2・3弦用、弦通し穴の大きい物(糸巻き裏にシールのない物)が4・5・6弦用です



(図1)。六角ナットを強く締めすぎるとワッシャーが塗装面に食い込み、塗装割れを起こすことがありますのでご注意ください。また、付属の木ネジで糸巻きを固定する際、固いのを無理にネジ込むと木ネジが折れたりヘッド割れやクラックの原因となりますので必ず適した下穴をあけてください。

***上記作業を行う際は事故のないよう慎重に行ってください。不安に思われる時はお近くのリペアショップでの交換をお勧めいたします。ご自身で交換された際のトラブルや事故等に関しましては当社では保障いたしかねますのでご了承のほどお願いいたします。



2 弦の張り方

***マグナムロックは弦のテンションによってロックされるシステムです。ロックナット①をコイン等で強制的に回してもロックすることはできません。

***トレモユニットがフローティングまたはヒップアップにセッティングされているギターではボディとトレモ口の間にクッションを挟みトレモ口が下がらないようにしておくこと。

1) ロックナット①は出荷時、圧着状態にあるため、コインまたはドライバー等をロックナット①の頭部の溝に合わせ、左(反時計)回転でロックナット①を緩めます(図2)。左ききやリバースヘッド用はこれとは逆の回転操作になります。

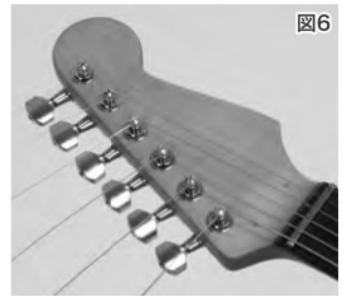


2) ロックナット①を指でつまみ(図3)各弦の太さに合わせて弦が通る分だけ緩めます。この時必要以上に緩めると弦ロックをするのが大変になります。また、場合によってはロックナット①が脱落することがあ



りますので緩めすぎにご注意ください。

3) 弦をロックナット①の穴に通し、弦穴の中心に弦があるよう強く引きながらツマミ②を弦を巻き上げる方向に回します(図4)。ロックナット①が回り始めると弦は自動的にロックされるので弦を引く手を放し、指板側で弦が切れないように注意しながら各弦にストレッチをかけます(図5)。弦を巻き軸に1巻き以上巻くとマグナムロック本来の機能が損なわれるため、1巻き以内で調律ができるように弦をロックします。この時、弦は切らずに残しておき(図6)、1~6弦全ての調律が終わったら弦を切ってください。尚、巻き軸1巻き以内で調律できない時はツマミ②を弦を緩める方向へ回して弦通し穴を初期の位置より穴2~3ヶ分くらい戻し、ロックナット①の溝にコイン等を合わせ左(反時計)回転でロックを解除して(図2)この項の最初に戻り再ロックしてください。尚、左ききやリバースヘッド用はこれとは逆の操作となります。



3 弦交換

- A) 弦が切れた時は、ロックナット①の頭部の溝にコイン等を合わせ、左(反時計)回転でロックを解除して(図2)弦を抜きます。尚、左ききやリバースヘッド用はこれとは逆の操作となります。
- B) 弦が切れずに残っている時は、ツマミ②を弦を緩める方向に回していくとロックが自動的に解除されるので弦を抜きます。この操作の途中で弦が切れた時はロックナット①をコイン等で左(反時計)へ回してロックを解除し(図2)弦を抜きます。尚、左ききやリバースヘッド用はこれとは逆の操作となります。
- C) ニッパ等で弦を切る時は、弦を緩めてからカットし、ロックナット①にコイン等を合わせ左(反時計)回転でロックを解除し(図2)弦を抜きます。尚、左ききやリバースヘッド用はこれとは逆の操作となります。

GOTOH[®]

群馬県伊勢崎市宮子町3040 〒372-0801
Phone 0270-25-3608(代) Fax 0270-23-8432